

## 第5章 健康づくりの推進

一人ひとりが健康的な生活習慣を身に付けていくためには、行政や関係団体などが一体となって、個人の健康づくりを支えていく環境づくりが重要です。

### 1 推進の取り組み

#### 1) 「とうべつ健康プラン21」推進会議の開催

住民と共に、健康づくりの情報や取り組みの共有、関係機関の連携のあり方などについて協議し、計画の進捗状況を確認できるよう推進会議を開催します。

また中間評価を実施し、事業の目標や対策の見直しなどにより効果的な計画の推進に努めます。

#### 2) 健康づくりシンポジウムの開催

健康づくりで活躍している団体・個人の報告や情報共有の機会として健康づくりシンポジウムを開催し、健康づくりの推進に努めます。

### 2 連携の強化

計画を効果的かつ体系的に実施していくため、庁舎内における関係課との情報交換や共有化などにより、推進体制の整備・充実に努めます。

また、関係機関・団体をはじめ、事業所(職域)及び学校などとの連携は、生涯を通じた健康づくりに今後ますます重要であることから、情報の共有化及び組織間のネットワーク化をめざし、連携強化に努めます。

### 3 情報の提供

#### 1) スローガンとキャラクターの設定

健康づくりを効果的に進めていくためには、本計画の趣旨や目標について広く理解を深めることが重要と考え、スローガンの設定とキャラクターの公募をしました。

健康づくりに関するパンフレットや行事などに登場し、子どもから高齢者まで親しみをもち、関心が寄せられるよう工夫します。

2) ダイジェスト版の配布

本計画をわかりやすくまとめたダイジェスト版を作成し、広く町民に配布し、健康づくりへの意識の向上・普及を図ります。

3) 出前「健康講座」の開催

健康づくりを普及するため、地域に出向いて地域の方と一緒に準備企画し、地域会館を会場に出前の「健康講座」を開催します。

4) 効果的な情報の発信

町民に広く情報が提供できるよう広報やホームページなどを活用し周知に努めます。健康だよりを作成し、健康に関する情報を適宜発信します。

### キャラクター紹介

このキャラクターの名前は「ケンタ君」です。

策定委員会でキャラクターの募集をしたところ、当別町のほか道外からも多数の応募がありました。

その応募の中からこの「ケンタ君」が選ばれました。

ケンタ君のポケットから元気な「運動のハート」「栄養のハート」「こころの健康のハート」「歯の健康のハート」がいっぱい出てきます。

その4つのハートが集まると幸せな四つ葉のクローバーになります。



ケンタ君

作者は当別町太美スターライト在住

遠藤 房枝さんです